



議会だより

2009

No. 78

題字は南端小6年 ^{ことう}後藤 ^{さおり}沙織 さんです

平成21年10月29日（年4回発行）
発行：大分県日出町議会
電話：73-3135

目次

- 平成20年度決算 2
- 常任委員会 4
- 一般質問 7
- 全国研修報告 11
- 町民の声（子ども議会に参加） 12

すばらしいながめを展望（ザビエル道ウォーキング大会）

1億7195万円大幅黒字 4975万円 増

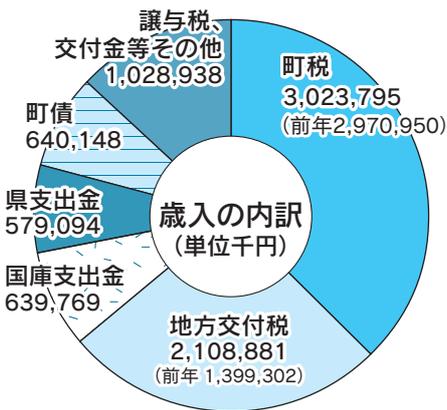
財政の弾力性を表す経常収支比率は19年度は99.2%から20年度は92.5%に改善されました。その他公債費関係の指標も19年度に比べ改善されています。これは普通交付税の大幅な増額で、一時的に改善しているもので、今後も町税などの一般会計の確保に努めることも、年々増加している特別会計への繰出金の問題など、財政健全化に向けた協議を重ねていく必要があります。

また、行財政改革プランによる取り組みが21年度で終了するため、その効果を検証するとともに、作成中の新たな第2次行財政改革プランのもとで、中長期を見据えた健全な行財政運営を推進していくことが必要です。

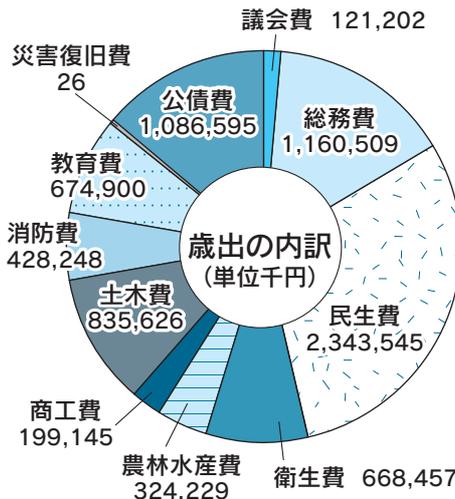
地方交付税21億888万円
前年比7億958万円増額で財政指標改善

平成20年度 一般会計決算内訳

歳入総額 **80億2063万円**



歳出総額 **78億4248万円**



基金(町の預金)の状況

	19年度	20年度中増減額		20年度末現在高
		積立額	取崩額	
財政調整基金	7億609万円	9648万円		8億257万円
減債基金	4億2368万円	5328万円	1億円	3億7696万円
合計	11億2977万円	1億4976万円	1億円	11億7953万円

町債(町の借入金)の状況

	19年度末現在高	20年度中増減額		20年度末現在高
		借入額	返済額	
一般会計	92億9714万円	6億4015万円	9億1337万円	90億2392万円
特別会計	49億2108万円	8億4090万円	9億9073万円	47億7125万円
合計	142億1822万円	14億8105万円	19億410万円	137億9517万円

平成20年度
決算

実質単年度収支 主要2基金



整備が進んでいます (川崎運動公園)

特別会計歳出決算 (19年度と比較)

	19年度	20年度	増減
国民健康保険	28億3220万円	27億2367万円	1億 853万円減
簡易水道	1153万円	891万円	262万円減
公共下水道事業	12億7187万円	12億4867万円	2320万円減
老人保健	30億1192万円	3億2588万円	26億8604万円減
土地区画整理事業	5399万円	4449万円	950万円減
漁業集落排水事業	3730万円	6543万円	2813万円増
農業集落排水事業	3920万円	3841万円	79万円減
介護保険	18億1852万円	20億1978万円	2億 126万円増
後期高齢者医療	—	2億3723万円	—

国民健康保険特別会計は、1人当たりの医療費が減少したこと、老人保健への拠出金が減少したことなどにより、前年度に比べ大幅な減額になりました。しかし、単年度では減少したものの、医療費の伸びの抑制は最大の課題です。医療費の主な要因である生活習慣病患者が重症化しないように、積極的な保健事業を進め、保険制度への理解と協力を求める広報・啓発活動とあわせ、医療費の抑制に努めることが重要となります。

一方、**介護保険特別会**計は大幅な増額となりましたが、これは主にサービス給付費が増加したことによるものです。今後より介護予防を重視した公平・公正、そして安定した介護保険事業となるよう事業の健全運営に努めなければなりません。

常任委員会

総務

委員長	佐藤 清江
副委員長	後藤 佑
委員	笠置 久夫
委員	相原 正和
委員	田原 忠一

一般会計補正予算

補正額は、5億8573万3千円を追加し総額83億8122万円で、主な財源は、普通交付税の増額分、地域活性化経済危機対策臨時交付金や子育て応援特別手当て交付金など事業に伴う国県支出金、事業費変更による町債の補正で措置しています。

緊急雇用対策創出事業

・将来、企業誘致のため町有地約30haの草刈り代 2100万円

地域活性化経済危機対策臨時交付金対策事業

・本庁舎と出先機関、幼稚園、小中学校をIP電話で結び通信運搬費の削減を図る工事費 400万円

・地球温暖化対策として、庁舎の屋根に太陽光発電のパネルを設置し電気料金の削減を図るための工事費 1600万円

・庁舎内、保健福祉センター、中央公民館ホール

のテレビを地上デジタル放送へ移行のための経費 180万円

その他

・22年5月から施行される、投票人名簿システム導入業務委託料 399万円

・パソコンの盗難、情報漏洩防止のための収納庫購入 293万円

・税過年度還付金 400万円

・杵築速見消防組合負担金 498万円

・防火水槽2基の設置やふたかけ 757万円

・地震、津波、弾道ミサイル発射情報を瞬時に伝えるJアラートの設置費 787万円

・財政調整基金と減債基金の積立にそれぞれ1億円積立

特別会計は、慎重審議の結果、認定しました。前ページを参照して下さい。

しかし、今後とも地方財政の原資となる町税収入は、減少する一方で、少

子高齢化、景気や雇用の悪化など厳しい環境にあることを認識しながら、町民の要望を適切にとらえ説明責任、誤りのない優先順位、費用対効果などを考慮した財政運営に努力するよう要請した。

町有地一覽表と売却情報から南端、豊岡方面の現地調査を行いました。町中に点在する町有地は、隣接所有者と交渉し処分をすること、また販売物件8件と、土地開発公社販売物件3件は、適切な販売価格で販売できるように公募を要請した。

町民税、固定資産税の前納報奨金に対する制度改正、および納税貯蓄組合助成金について制度の検討をしています。今後の委員会で十分な調査をしていきます。

歳入歳出決算

20年度一般会計と、各

減入歳出決算

20年度一般会計と、各

減入歳出決算

20年度一般会計と、各

減入歳出決算

20年度一般会計と、各

減入歳出決算

20年度一般会計と、各

減入歳出決算

20年度一般会計と、各

減入歳出決算



町有地はどこだ

町有地視察

町有地一覽表と売却情報から南端、豊岡方面の現地調査を行いました。町中に点在する町有地は、隣接所有者と交渉し処分をすること、また販売物件8件と、土地開発公社販売物件3件は、適切な販売価格で販売できるように公募を要請した。

前納報奨金の見直し

町民税、固定資産税の前納報奨金に対する制度改正、および納税貯蓄組合助成金について制度の検討をしています。今後の委員会で十分な調査をしていきます。

常任委員会

産業建設

委員長 荒金 啓治
副委員長 佐藤 隆信
委員 笠置 弘
委員 佐藤 克幸
委員 上野 公則

漁協の網干場

深江港と豊岡港に漁業従事者が網干場としている県の土地で、町が管理しなければならぬ土地が荒れているとのことでさっそく現地に行き調査をしました。漁協の関係者の話も聞き、今後県と協議し町としてどのように対応するのか求めました。

イノシシ対策

イノシシ対策は今年度積極的に対応しています。予算でも大幅に追加措置しています。しかし現実にはますますイノシシが増え、今の方法では対応ができない状況です。大神地区、藤原地区の農家の

方はお手上げの様子です。農家の被害だけでなく、後人的被害も想定されま

旧ウエルサンピアに30万円出資

スバ&リゾートホテルソラーヂュ大分日出(旧ウエルサンピア大分日出)に対して町が30万円を出

資しますが、町が関与することで現在ある看板、標識を取りはずさなくて済むなどの協力であり、第三セクター方式は考えていないとのこと

プレミアム付き商品券

プレミアム付き商品券の発行について、7月30日に発売後8月11日で1



こんなんじゃ網も干せんない

二の丸館・隅櫓

億円分完売したとの報告がありました。その中で「販売方法に問題はなかったか」「金持ち優遇ではないか」、6月の定例会で町民から批判のこないよう配慮するように意見しました。中には車を購入した人がいるとか1人で5万円分以上の販売が行われていたようです。この件に対しても充分調査し報告を求めました。

浄化センター 水処理施設増築

ました。どうせ建てるのなら元あった場所に建てる方向で再調査、検討するように求めました。

町づくり交付金事業で現在二の丸館と裏門櫓を建設中です。今後隅櫓も予定されていますが、現在隅櫓を解体し保存できる所とできない所を仕分けしているようです。その仕事を日田の設計会社より下請を一括発注するのは違法ではないのか調査し報告するよう求めました。

また、建設場所についても、現在建設場所予定地で本当によいのか教育長、担当課長の説明、考え方を聞いて意見交換し

日出町浄化センターの水処理施設(エアレーションタンク・最終沈殿池)は、昭和61年4月に供用開始し、現在まで2系列による運転を行ってきた。しかし、汚水量が年々増加しており、29年度には日最大汚水量が、現在の処理能力を超えてしまうことが推計されています。また、既存の水処理施設1、2系列は、標準的耐用年数に達しており、改築、補修を行う必要があります。今回増設する3系列目を24年度までに完成させ、25年度から28年度の間に1、2系列の改築、補修工事を行いたいと考えています。日本下水道事業団の技術援助で、3系列目の土木工事を行います。

常任委員会

社会厚生

委員長	森 昭人
副委員長	安部 三郎
委員	城 美津夫
委員	佐野 故雄
委員	白水 昭義
委員	佐藤 二郎

各学校長と 意見交換・要望確認

閉会中の8月4日に、各小中学校の校長先生と意見交換し、学校から提出されている要望事項の確認を行いました。

校舎の老朽化にともなう傷んだ設備や危険箇所の修繕が主なもので、おおむね順次予算措置されています。しかし、子どもが不便を感じたり、放置しておくと事故につながる可能性のあるもので、未だ改善されていないものは、早急に対処するよう教育委員会に申し入れを行っています。

また、特別教育支援員



頑張りました運動会 (藤原小)

の増員や配置は、校長会長から切実な思いをぶつけられ、支援が必要な子どもを受け入れ態勢を言え、今後、どう取り組んでいくのか教育委員会で協議するように、教育長に要望しています。

さっそく予算措置

一般会計補正予算では、大神小学校昇降口の転落防止柵に100万円、川崎小学校の特別教育支援員に70万円と、閉会中に審議した学校の要望事項

の一部がさっそく予算措置されています。その他、教育費では、新学習指導要領の先行実施に伴い、理科・算数教材購入費に1960万円、中学校吹奏楽部の楽器購入に300万円など計上しています。

出産育児一時金 39万円に

国民健康保険特別会計は、10月から出産育児一時金が39万円に引き上げられる増加分などを計上し、介護保険特別会計は、20年度の精算にともなう補正予算が組まれました。

ワクチンの公費 助成は継続審査

肺炎球菌ワクチンの公費助成に関する陳情は、70歳以上の市中肺炎（一般家庭で暮らす人の肺炎の原因で、一番多いとされる肺炎球菌による感染を予防するために、肺炎

球菌予防接種に対して、公費助成をお願いするものです。日本医事新報によるとこのワクチンは、安全性は高いといわれ、重篤な副作用は極めてまれであり、初回接種はインフルエンザ予防接種と同じくらい安全と考えると良いということでした。しかし、法定外予防接種で補償等の問題もあり、県や近隣市町の状況も含めて判断する必要があるため、現段階では情報不足と判断し、継続して審査することになりました。

一般質問

Q&A ここが知りたい



森 昭人 議員

問 効果的で実効性のある第2次行財政改革プランに

答 徹底した体質改善が必要

問 21年度末で計画期間を迎えるため、現在第2次行財政改革プランを作成しているということですが、22年度以降も引き続き行財政改革に取り組みなければならぬ理由は何ですか？

町長 景気悪化により、町政の状況は実態として非常に厳しく、今後、藤ヶ谷清掃センターや消防庁舎の建設、小学校の改築や耐震補強、さらに介

護や国保などの扶助費を中心とした業務的経費の増加で内部需要は大きくなるばかりと考えています。このような状況のなか、必要な行政サービスを提供し、活力ある町政を維持するためには、引き続き徹底した体質改善あるいは改革が必要であると思っております。

第2次行革の 基本方針

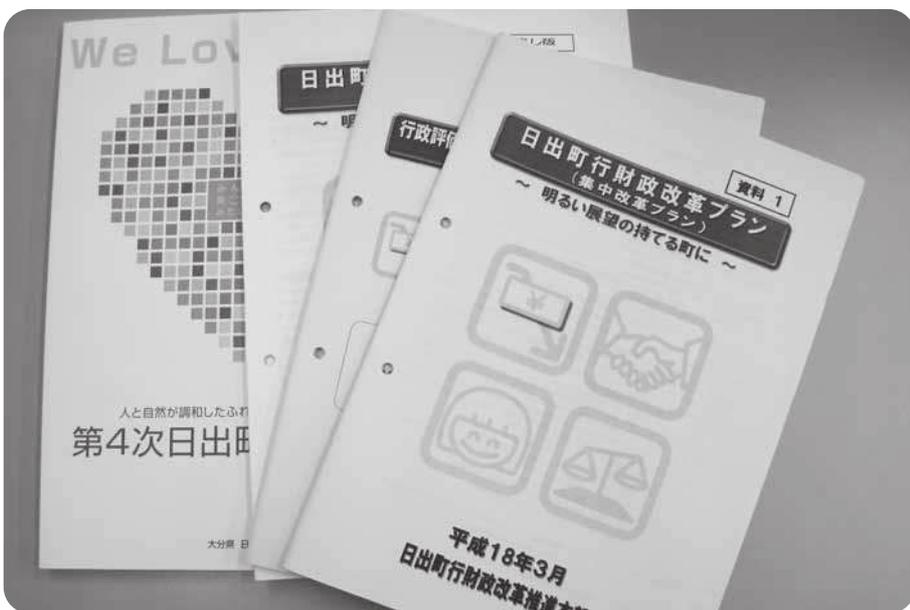
問 国保や介護への繰出金、扶助費の増加や大型事業の実施、景気悪化を考えると、町政を取り巻く環境は5年前より厳しいと考えています。また、第1次行革ですで

町長 基本的な考えは、

- 次の4点です。
- 1、職員の意識改革と人材育成に取り組む
 - 2、組織の再編、人事・給与と制度や機能的で柔軟な組織づくりに取り組む
 - 3、経費削減と新たな自主財源の確保
 - 4、町民との協働のまちづくりに取り組む

町民の皆さんの負担増はあるか？

として、第4次日出町総合計画に基づき、中長期的な展望を見ながら新たな手法と発想の転換、あるいは創意工夫を凝らし、スリムで効率的な行政運営を図っていくものでなければならぬと思っています。



現在の行財政改革プランは今年度末まで

町長 新たな第2次行財政改革の中で、町民の皆さんに大きくご協力をお願いすることは、これまですでに相当手を尽くしてまいりましたのであまりないだろうと思っております。ある程度の基金の取り崩しはやむを得ない面がありますが、町民の皆さん

質問を終えて
22年度以降の地方交付税や譲与税、交付金の行方が懸念される。

とともに、与えられた条件のなかでまちづくりを精いっぱいさせていたいただきたいと考えています。

一般質問

Q&A ここが知りたい



佐藤 隆信 議員

問 日出駅前の悪臭は早急に解決を

答 工場の立ち入り調査をしたいと思います

問 19年12月議会に日出駅前の悪臭問題を取りあげ、20年8月頃までに解決したいとありましたが、その後悪臭は治まっていますか。どのような調査を行いましたか。

生活環境課長 20年11月に調査をしました。このときの調査は、3点比較式臭袋法を採用し、主に金井田川、町道臨港1号線、臨港2号線、臨港3号線、それから県道日

出真那井杵築線に囲まれた工場一体を区域として調査しました。

問 特定の工場が分かったなら立ち入り調査してなぜ指導しないのですか。

生活環境課長 それぞれのところからそれぞれ臭気が発生しています。問題になるのは、一部の工場で不定期に短時間に発生する強い臭気があるようです。今後は、どの工場がどの作業のときに強い臭気が発生するか、工場の立ち入り調査をしたいと思います。また、職員が巡回するだけでは情報が不足しますので関係区の区長などに相談しながら、モニターをお願いできる人を探したいと思います。

農業の担い手育成について

問 3月議会で担い手研修資金の本人負担分15万円を町が補助することについて、役場内で協議するようになっていました

が協議した結果はどうなりましたか。

農林水産課長 次の問題の最終結論が出ていません。

- 1、町が既に本資金の償還補助を行うことと
- 2、現借り入れ者は、1ヶ月の償還補助を理

さらなる補助は後づけの支援となります。今後、新規就農者への支援強化を考える場合、償還補助以外の支援策も含めて検討する必要があります。

3、仮に償還補助を行うとすれば5年経過時の一括支払いだけではなく、上乗せ分は営農継続を確認しな



私の作った野菜大きくなったかな (市民農園)

から後年度に支払うという方法もあり、支援の方法も検討する必要があります。

問 新規就農者を年内2名確保と言っていたができませんでしたか。

農林水産課長 本年度1名研修生が入っています。また、20年度は4名の新規就農者を確保しています。

問 町が1人15万円の1ヶ月負担した場合どれくらいの予算になりますか。

農林水産課長 新規就農者1人が毎月15万円を1年間借り入れた場合、年間の借り入れ総額は180万円になります。5年経過後、現状の制度で償還補助を行った場合、町の負担は1/4の45万円となります。

さらに、残りの1/2の90万円も町で負担した場合は、その合計は、1人当り135万円となります。

※その他前納報奨金制度についての質問もありました。

一般質問

Q&A ここが知りたい

問 地震対策は万全ですか？



後藤 佑 議員

答 防災意識の向上に努めていきます

問 全国的に地震が多発していますが、県でも南海・東南海地震がいつ発生してもおかしくないと考えられます。町での地震対策は。

総務課長

町は想定震

度5弱、津波2・5mの地域も予想されており、豊岡、日出、川崎、大神の沿岸の一部地域が想定

問 陽谷城周辺への観光客数の予想と実績は。

商工観光課長

陽谷城

趾周辺の年間の平均観光客数は4万1千人で、目標として5万人を見込んでいます。

問

集客するいい手

立てを考えていますか。

町長

陽谷城趾周辺の

整備をする中で隅櫓、裏

日出町への観光
についで

浸水域になっています。この地域の災害想定区域図を作成し各区公民館に掲示しています。区域図には、津波による想定浸水域や土砂災害危険箇所、災害時の危険避難場所などが図示されています。自らの安全は自らが守るという自助、また、近所で助け合う共助の精神の啓発と普及を図っていたり、常日頃から防災意識の向上に努めていきたい。

問 陽谷城周辺への観光客数の予想と実績は。

教育問題

問

南端小学校の統

廃合の考えは。

教育長

人数は計11名

でこのまま推移いたしますと、存続の危機をむかえます。そこで山村留学制度並びに里親制度の導

入をめぐっています。小規模特認校制度の啓発と合わせて取り組みを続けていきます。

門櫓、または致道館やいろんな施設を総合的に、ポイントのある魅力なまちづくりとして、トラピスト修道院、ザビエルの道、加賀山半左衛門の殉教公園、回轉基地を中心としたいろんなものを組み合わせ、城下かき祭りや産業文化祭り、諸行事の中で多くの人々に来ていただきたいです。

一番重要なことは受入れ姿勢として整備されていなければなりません。ぜひ多面的な活動の中で町の観光目標を行っていきたいと思います。



役場には地震計があります

質問を終えて
地震対策・学校教育
など安心できる町づくりに力をいれたいです。

一般質問

Q&A ここが知りたい

教育環境の整備に
スクールニューディール
構想を



佐藤 済江 議員

問

答

調査、研究をします

問 学校施設の整備は、財政事情の厳しい自治体が遅れているのが現状です。

今年度補正予算に、学校の工口化・耐震化・情報化を進める「スクールニューディール」構想があります。

各自治体でも耐震補強、太陽光発電、ハネルの設置、電子黒板の導入、校庭や公園の芝生化などの動き

が、加速しています。町の取り組み状況はいかがですか。

教育総務課長 耐震化は、豊岡小学校舎改築のための実施設計書の作成、特別教室棟の耐震調査および耐震補強工事設計書を作成、日出中学校、川崎小学校も設計書の作成を進めています。22年度以降も残りの校舎の調査を実施します。

学校施設工口化は、現段階では導入計画はありません。

問 情報化は、小中学校の教職員用に、パソコンを160台導入し整備率100%、教育用パソコンは、400台追加の予定です。小学校が、2・8人に1台、中学が4・1人に1台、全体で児童生徒3・2人に1台で、国の整備目標の児童3・6人に1台をクリアします。あわせて、校内LANインターネットに5300万円を投じ、整備を進めて行きたいと思えます。校庭の芝生化は、



改築を待っています（豊岡小学校）

子どもたちがケガを怖がらず身体を動かすことで教育効果が高いと言われていると思います。

注目を集める芝生化事業鳥取方式（低コスト・簡単な維持管理・専門業者でなくても施工可能）を検討してはごいますか。

教育総務課長

校庭を芝生化して外で遊ばせることは、健康的で体力的にも重要なことと考えています。

現時点では、初期投資その後の維持管理、経費などを考えて実現は難しいと思えますが、鳥取方

式は、資料を集めていただきます。

維持管理費がかなり以前の方式に比べ安いというところがわかりました。今後も調査研究をします。

町長

保育園や、学校に芝生があると素晴らしいな、と率直に思います。

豊岡小学校は、検討課題として、前向きに考えたいと思います。具体化は、内部で検討します。

質問を終えて

優先順位の高い教育予算国庫補助が、9割もつくチャンス逃すではない。

第70回全国町村議会議会広報研修会

5288名が一堂に会す全国大会

新人編集委員も参加し、より「よみやすい・わかりやすい」議会広報のため、2日間みっちり勉強しました。

期日 21年8月25、26日
場所 東京都千代田区・砂防会館

目的 より良い行政を実現するための議会だよりの発行

参加者

委員長 森 昭人
副委員長 荒金 啓治
委員 後藤 佑
上野 公則
田原 忠一
安部 三郎

8月25日

「わかりやすい文章表現・表記について」
武蔵川女子大学教授 佐竹氏

「情報時代に求められる広報」
株宣伝会議 田中氏

「ネットPR発想で広がるステークホルダーとのコミュニケーション」
株ニューズ・ツー・ユー 神原氏

8月26日

「議会広報クリニック」
広報コンサルタント 深沢氏

議会だよりの大きな使命は、議会で決まったことを住民に皆さんに伝えること、また、



議会だよりの作成に役立てます

現在議会ではどのような政策課題が問題となり、議論しているかをわかりやすく伝えることだと考えます。そのため、編集のたびに、委員全員で智慧を出し合いながら作業を進めています。他の町村のなかには、住民の皆さんに読んで、理解してもらうために、いろいろな工夫をしているものが多数あり、大変参考になりました。

今後、今回の研修の成果を十分に生かしながら、住民の皆さんに親しまれる「議会だより」を目指し、頑張っていきたいと考えます。

議員ソフト準優勝

少数精鋭 大健闘

9月13、14日に、県体育大会公開競技に参加。

けが人が続出するなか、意地とチームワークで大健闘、決勝戦で力尽き、国東に敗れましたが、準優勝という結果に驚きながらも十分満足しています。

対戦成績

一回戦	対	中津
二回戦	対	日田
準決勝	対	別府
決勝	対	国東



準優勝しました

子ども議員 大活躍

子ども目線で22人が一般質問

兼ねてから議会からも強く要望していた子ども議会が、8月18日開催されました。

日出中学校3年藤本大くんが議長に、大神中学校3年川野剛志くんが副議長を務め、小中学生22人が緊張の中にも堂々と身近な問題について一般質問をしました。

今後も子どもたちに、町政に少しでも興味を持ってもらうために、子ども議会の定期的な開催を要望していきます。



私たちは子ども議会議員です

町民の声 子ども議会に参加して



藤原小6年
吉野 心悟

ぼくは、8月18日に「日出町子ども議会」に参加しました。ぼくの議席番号は9番でした。質問順番は、2番目でした。

出席してみて、町内から多くの子とも議員が集まっていたので、緊張しました。でも、発表では、舌をかむこともなく、ゆっくりと、でも、はっきりと言っことができました。発表が終わった後は、ほっとしました。

ぼくの質問について日出町の課長さんたちが答えてくれました。その答弁は、本当に親切にわかりやすくして下さいました。ぼくたち子どものために使われている町の予算がいくらだとか、給食費の負担に日出町のお金を使っていること、無駄づかいしないためのアドバイスなど、くわしく答えてくれたので、とてもうれしかったです。

ぼくは、この議会に参加して良かったと思います。ぜひ、他の友だちも参加してみたいと思います。最初は、何をすればいいのか分からなかったけど、リハーサルなどもあるので、分かってきます。また、いつも町に對して抱いている疑問にしっかりと答えてくれるので、スッキリするからです。



藤原小6年
後藤 紫文

実を言うと、わたしは、あまり「参加したい」とは思っていませんでした。なので、子ども議員という大役がわたしに務まるかなあと心配でした。議会室に入ったとき、緊張と期待のようなものがドシツとふりかかったように重くなりました。

議会では、わたしが登下校や遊びに行くときに、電動車いすに乗っているお年寄りをよく見かけるので、そんなお年寄りの方々も安全で安心して通れる道の現状や整備計画について質問しました。質問に対して課長さんは、「紫文議員の言うとおり、日出町にはそのような道が全体のまだ3割しかないのです。これから、そのような道をつくっていく予定です。」

と答えて下さいました。わたしは、お年寄りの方々の安全のためにも、できるだけ早くつくってほしいなあと思いました。

子ども議会の参加は、とてもいい経験になりました。あんなに緊張したのも初めてでしたし、大勢の前で自分の意見を言ったのも初めてでした。中学生になる前に、このような経験ができて、よかったですと思います。



石尾 潤治氏(66)
(八日市)
石尾氏は10月5日の臨時教育委員会で教育長に選任されました。

“スポーツの秋”

今年の県民体育大会で速見郡の活躍見事でした。

総合得点も昨年を大きく上回り9位、選手の皆さんお疲れ様でした。

町も微力ですが施設など、環境づくりに協力を惜しまないと思います。

“家にとじこもってる人”いませんか。

スポーツや自分の趣味に汗を流してみませんか。“健康で家族円満のために”議員ソフトも少数精鋭で頑張り2位でした。

これからも応援よろしくお願いします。
(後藤 佑)

- 編集委員長 森 昭人
- 副委員長 荒金 啓治
- 委員 後藤 佑
- 委員 上野 公則
- 委員 田原 忠一
- 委員 安部 三郎

- 2日 別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会
- 24日 杵築速見消防組合議会定例会
- 26日 大分県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 30日 杵築速見環境浄化組合議会定例会
- 12月上旬～中旬 第4回定例議会